

第 **51** 期

中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



バイオマス
プラスチック容器で
環境問題に貢献

BP

詳しくは裏表紙を
ご覧ください。

【経営理念】

当社グループが めざす姿

「おいしさと楽しさ」をモットーに、
消費者ニーズに応える商品づくりを通じ、
健康で豊かな食文化の向上に貢献し、
顧客、取引先、社会に信頼され、
そして従業員、株主、企業それぞれが
充足することをめざしてまいります。

社会の活力を支える 企業として

私たちシノプフーズは、
お客様の視点に立った「安全・安心な商品」を
お届けすることはもちろん、コンプライアンス、
CSR(企業の社会的責任・社会からの信頼)に
もとづいた企業活動を実践し、
さらなる成長のための行動力を磨き、
変化に対して積極的に
挑戦してまいります。

中期ビジョン

中期経営計画における

基本戦略

当社グループでは、経営理念に則した
『良品づくり』のさらなるレベルアップを
実現するために **4つの基本戦略** をもとに
取り組んでまいります。

1 販売戦略 ▶

良品をお届けするために必要な「製造力」「開発力」「営業力」を磨き、
安全・安心で美味しい商品をより多くのお客様に安定的に提供する
体制を強化してまいります。

2 コスト戦略 ▶

良品を継続的にお届けするために、原材料面、労務管理面、
販売管理面を中心に現場レベルでの緻密な管理を行い、
中長期的な視点でのコスト削減に取り組んでまいります。

3 人財戦略 ▶

多様な働き方や働き手に対応した職場環境の整備に取り組み、
健康で働きやすく能力を発揮し続けられる職場づくりと、
研修制度の充実などスキルの向上を進めてまいります。

4 環境戦略 ▶

フードロス削減、石油製プラスチックの代替品や
エコ素材を使用した包装資材の積極利用を推進するとともに、
廃棄物総量の削減とゴミの再資源化に取り組んでまいります。

中期経営計画における数値目標

中期経営計画の数値目標として、2025年3月期において売上高600億円、経常利益率3.0%を
めざしてまいります。

数値目標
【第55期】
(2025年3月期)

売上高 **600** 億円

経常利益率 **3.0%**



代表取締役社長
松本崇志

さらなる成長に向けて変化への挑戦

シノプフーズは、『おいさと楽しさ』をモットーに、設立以来40年以上、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。私たちシノプフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR(企業の社会的責任・社会からの信頼)にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

<p>売上高</p> <p>243億4千8百万円</p> <p>前年同期比7.1%減</p>	<p>営業利益</p> <p>5億2百万円</p> <p>前年同期比26.9%減</p>	<p>経常利益</p> <p>5億2千1百万円</p> <p>前年同期比25.8%減</p>	<p>親会社株主に帰属する 四半期純利益</p> <p>4億1千万円</p> <p>前年同期比24.7%減</p>
---	---	---	--

営業の概況

当社グループは、「良品づくり」のさらなるレベルアップをめざす5カ年計画をテーマとした中期経営計画(2021年3月期～2025年3月期)を策定し、4つの基本戦略、「販売戦略」、「コスト戦略」、「人材戦略」、「環境戦略」に基づき目標達成に向け取り組んでおります。

販売面では、「内製化」「良品づくり」にこだわり、新しい生活様式による消費者需要の変化に応えるべく、ロングライフ商品や惣菜の開発に取り組まれました。また既存取引先との取引深耕に加え、新規取引先の開拓など営業力の強化に努めました。

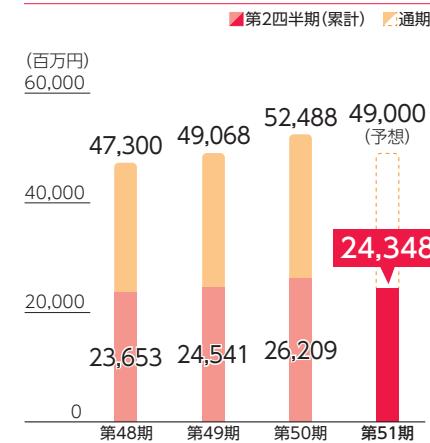
生産面では、食に携わる企業としての責任を全うするため、従来からの衛生管理に加え、政府のガイドラインに基づいた

新型コロナウイルス感染症防止対策に取り組み、従業員の安全確保と健康管理に努めるとともに、お客様への安全・安心な商品の提供に注力いたしました。

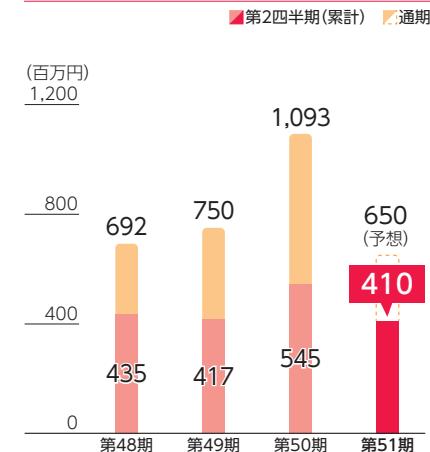
コスト面では、購買部による主要食材の調達方法の見直しを継続して行うことに加え、売上減少下における労働時間の短縮、機械化などによる生産性の向上、各工場間での横断的な製造経費の見直しや、テレビ会議の積極的な活用など徹底した経費削減に取り組まれました。

環境面では、エコトレーに加えバイオマスプラスチックを弁当の一部容器に導入するなど環境負荷軽減にも取り組みました。

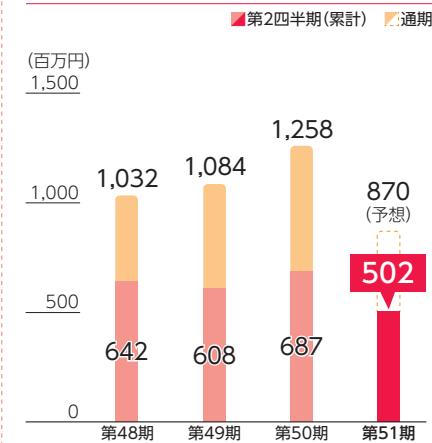
売上高



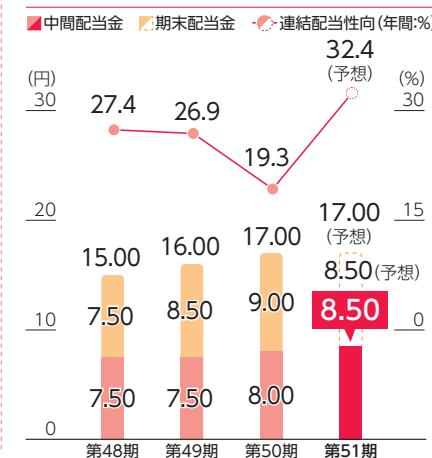
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



営業利益



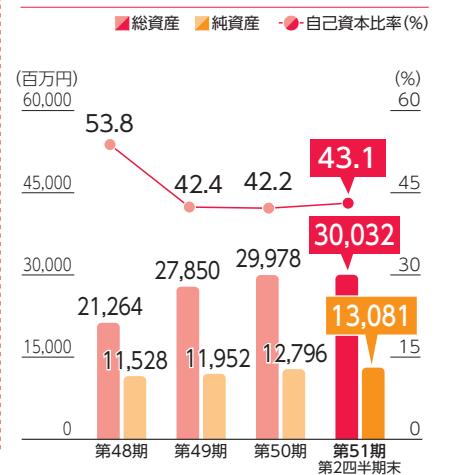
1株当たり配当金／連結配当性向



経常利益／経常利益率



総資産／純資産／自己資本比率



会社概要

(2020年9月30日現在)

社名 シノブフーズ株式会社
SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立 1971年5月1日
資本金 4,693,422,000円
従業員数 523人
事業内容 米飯加工食品(弁当、おにぎり、寿司等)・調理パン(サンドイッチ等)・惣菜等の製造販売

役員

(2020年9月30日現在)

代表取締役社長 松本崇志
代表取締役 西村寿清
取締役 隅田真年
取締役 清水秀輝
取締役 長尾正史
取締役(社外) 加藤道彦
取締役(社外) 中野由里
常勤監査役 大塚一樹
監査役(社外) 野村祥子
監査役(社外) 南方得男
執行役員 岡田孝司
執行役員 田中謙治
執行役員 東伸一郎
執行役員 花谷由紀
執行役員 杉山直博
執行役員 吉井淳

株式の状況

(2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 45,656,000株
発行済株式総数 13,500,000株
単元株式数 100株
株主数 7,618名

ネットワーク

(2020年9月30日現在)

本社 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6477-0113(代表)

工場 ●千 葉 千葉県八千代市上高野1734番1
TEL(047)484-7676(代表)

●名古屋 屋 愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地
TEL(0567)52-1444(代表)

●大阪 大阪市西淀川区福町1丁目9番16号
TEL(06)6471-5331(代表)

●関西 大阪市西淀川区御幣島6丁目14番36号
TEL(06)6475-5095(代表)

●京 滋 滋賀県栗東市六地藏1163
TEL(077)551-5790(代表)

●岡山 岡山県総社市中原字巽原88番の2
TEL(0866)95-2323(代表)

●広島 広島県尾道市美ノ郷町本郷20001番地65
TEL(0848)40-0288(代表)

●四国 香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号
TEL(0875)57-6677(代表)

●物流センター 大阪市西淀川区福町1丁目9番17号
TEL(06)6475-1078(代表)

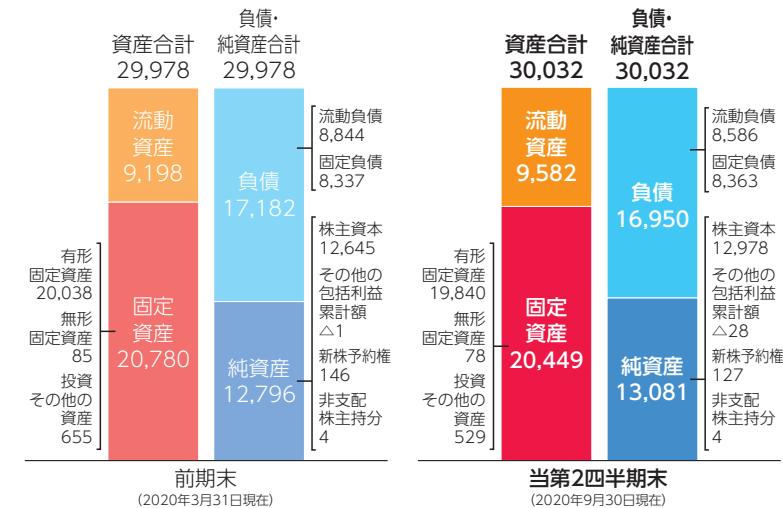
●東京事業所 東京都大田区蒲田5丁目42番6号 蒲田ハイツ201号
TEL(03)6715-7680(代表)

子会社 ●(株)エス・エフ・ディー 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6474-1116(代表)

●マイツペーカー(株) 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6477-0303(代表)

四半期連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



解説

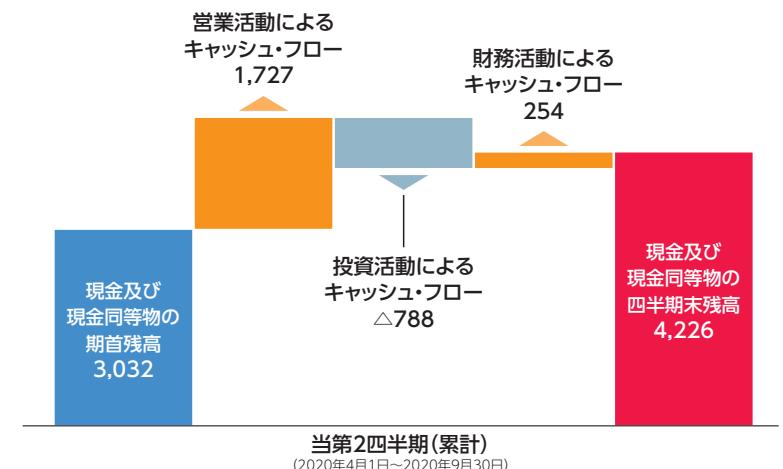
○資産合計
現金及び預金の増加を主に前連結会計年度末に比べ5千3百万円増加し、300億3千2百万円となりました。

○負債合計
未払金の減少を主に前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円減少し、169億5千万円となりました。

○純資産合計
親会社株主に帰属する四半期純利益4億1千万円を計上する一方で、配当金の支払1億1千1百万円等により前連結会計年度末に比べ2億8千5百万円増加し、130億8千1百万円となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



解説

○営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純利益 571
減価償却費 760
その他の資産の増減額(△は減少) 573
法人税等支払額 △155

○投資活動によるキャッシュ・フロー
有形固定資産の取得による支出 △880
投資有価証券の売却による収入 95

○財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金の支払額 △111
長期借入れによる収入 1,300
長期借入金の返済による支出 △932

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主メモ

株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵 送 物 送 付 先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電 話 照 会 先) 0120-782-031(フリーダイヤル) (受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く))
インターネットホームページURL <https://www.smb.jp/personal/agency/index.html>
(よくあるご質問(FAQ)) https://faq-agency.smb.jp/?site_domain=personal

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、左記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よくあるご質問(FAQ)」サイトで確認いただけます。

環境問題へ積極的に取り組んでいます！



環境問題への取り組みのひとつとして、「真菜ごころ」シリーズの容器にバイオマスプラスチック容器を使用しており、今後さらに採用アイテムを拡大してまいります。

他にも、リサイクル容器や紙製容器、軽量化容器の使用にも積極的に取り組み、環境負荷軽減へ努めてまいります。

BPマークとは

プラスチック構成成分として、バイオマス度が25.0wt%以上含むことが確認された製品であり、日本バイオプラスチック協会がバイオマスプラスチック製品と認定し、マークの表示を許可している。

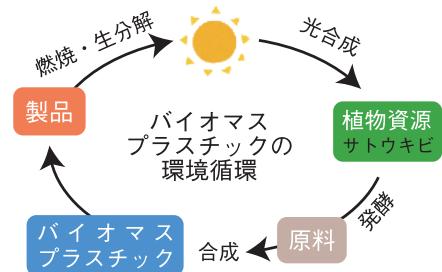
※バイオマス度

原材料、製品に含まれるバイオマスプラスチック組成中のバイオマス由来成分の全体量に対する割合(重量%)。



バイオマスプラスチックとは

再生可能資源である有機資源(植物等)由来物質を原料に含むプラスチックで、焼却処分した際にも、バイオマスのもつカーボンニュートラル性から、大気中のCO₂の濃度を上昇させないという特徴があり、地球温暖化の防止や化石資源への依存度低減にも貢献することが期待されます。



シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6477-0113(代表)
<https://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インクを使用しています。